

第1回

3.11伝承ロード

復旧・復興事業研修会

～教訓が、いのちを救う～

参加者募集

東日本大震災発生から10年が経過しました。

被災地は、復興事業により、道路・河川といったインフラが整備され、また、集団移転事業等によるまちづくりが進められています。さらに、震災伝承施設も整備されています。

このような被災地を訪れる研修会を企画し、建設コンサルタント業務に従事される方々に、改めて被災の状況を確認いただき、どのように復興事業が進められてきたか等を確認していただくとともに、防災・減災の取組について更なる理解を深め、今後のインフラ整備計画を進める一助とすることを目的としています。

教訓が、いのちを救う。



日程

2021年8月27日(金)

研修場所

宮城県女川町、石巻市、東松島市

※バス車内も講義になります。裏面カリキュラム参照

募集定員

20名(先着順)

※建設コンサルタンツ協会東北支部会員に限る

参加費

15,000円(研修費、バス代等)

※昼食は各自負担

募集期間

7月26日～8月20日(定員になり次第締め切り)

継続教育

(一社)建設コンサルタンツ協会 CPD プログラムとして認定されています。(6.16単位)

3.11伝承ロードとは

東日本大震災の実情や教訓を残し伝えるため残された震災遺構や、整備された施設を「震災伝承ネットワーク協議会」が「震災伝承施設」として登録し、そのネットワークを活かし、防災・減災に対する知識や意識の向上を図るとともに、地域や国境を超えた多くの人々との交流を促進させ、災害に強い社会の形成と地域活性化に貢献する活動です。

新型コロナウイルス感染症対策について

- ▶研修は、3密を避けて実施します。
- ▶乗車前の検温、消毒を徹底します。
- ▶大型バスを利用し、十分な換気を行いながら走行します。
- ▶座席は間隔を明け、前後左右に隣り合わないよう配席します。
- ▶研修中は、ソーシャルディスタンスを保ち、マスクの着用、咳エチケットにご協力ください。



主催・お問い合わせ先

一般財団法人 3.11伝承ロード推進機構

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 3-2-26 コンヤスビル3F

TEL. 022-393-4261 FAX. 022-393-4271 <https://www.311densho.or.jp/>

旅行企画・実施

東日本急行株式会社 国内旅行業宮城県第2-128号

〒981-3124 宮城県仙台市泉区野村字新馬場屋敷14

TEL. 022-218-3131 FAX. 022-218-3134

3.11伝承ロード

復旧・復興事業研修会

カリキュラム

実施日：令和3年8月27日

時間	区分	主な研修場所	研修講師	講義内容
8:50	仙台駅東口集合			
9:00	車内研修		事務局長 原田 吉信	三陸沿岸自動車道の整備について
10:10	座学 現場研修	女川町まちなか交流館	(一社)女川町観光協会語り部ガイド	・座学：女川町の被災状況、復興事業（復興まちづくり事業、津波対策） ・現場研修：震災遺構旧女川交番、シーパルピア女川
11:30	車内研修		事務局長 原田 吉信	「備えと教訓について」（「普代水門」・「釜石の軌跡」DVD視聴含む）
12:00	昼食	昼食（石巻元気いちば）		
13:00	現場研修	北上川河口部（石巻元気いちば隣接地）	北上川下流河川事務所	北上川河口部の築堤事業、排水作業
13:40		石巻南浜復興祈念公園（伝承館）	伝承館説明ガイド	宮城県の被災状況、東北地方整備局の対応、震災伝承の語り部活動等
14:30	車内研修		事務局長 原田 吉信	「3.11発災時の建設業者の対応」DVD視聴含む。
15:10	現場研修	東松島市東日本大震災復興祈念公園（伝承館）	東松島市キボッチャ語り部ガイド	東松島市野蒜地区の被災状況、野蒜ヶ丘防災集団移転事業
16:10				アンケート記入
17:15		仙台駅東口着		

申し込み・問い合わせ先

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

FAX： 022-393-4271

Email: info@311densho.or.jp

住所	〒
ふりがな 氏名	
所属会社名	
勤務先電話番号	

申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、ふりがな、所属会社名、電話番号を明記し、メールまたは FAX でお申込みください。

参加者には、集合場所のお知らせ、健康管理票、研修費の請求書を送付いたします。

※お預かりした個人情報は適切に管理し、本研修会の管理のみに使用します。

